

EHO! PRESS
(NEWS LETTER)

西京区総合庁舎整備に向けたワークショップ 第1回

今の西京区役所について話そう

8.3 SAT 13:30-16:00



えほー

の意味は、
2 ページを
見てね



FIELDWORK & WORKSHOP

**まちの新しい庁舎についての話し合いが
始まりました！**

いよいよ今年度から西京区総合庁舎整備が始まります（詳細は
中面参照）。この 1 年は、整備の骨子となる「基本計画」の策定
に取り組みます。親しみやすく、利用しやすい庁舎を目指し、区
民の皆さんとの話し合いを重ねながら進めていきます。初回は、
現地を知っていただくため、現庁舎とその周辺を巡り、意見を交
換しました。全 4 回の話し合いのスタートです。

参加者：約 40 名

会場：西京区役所 大会議室

==== 本日のメニュー Today's Menu ====

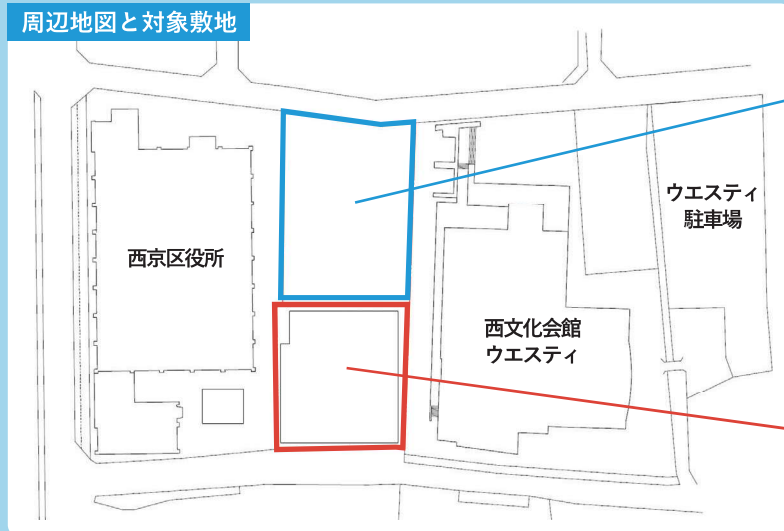
1. はじめに / 区長あいさつ
2. 事業説明
3. 進行役紹介 / 今日の流れ
4. 庁舎見学
5. 話し合い（ワーク）1
現庁舎のいいところ、
こうしたらよくなるところを話し合おう
6. 発表・共有
7. まとめ / おわりに



1 西京区総合庁舎整備の概要

新たな総合庁舎は、現庁舎の有効活用を図りつつ、東隣の上下水道局西京営業所跡地とその南側の区役所立体駐車場敷地を活用して、2期に分けて整備を行っていきます。

周辺地図と対象敷地



<1期工事> 上下水道局西京営業所跡地
令和5年度の供用開始を目指して、上下水道局西京営業所跡地に新庁舎を整備します。
(現在の保健福祉センター別館機能を統合。区民交流スペースの設置も検討します)

<2期工事> 区役所立体駐車場敷地
URとの土地賃貸借契約期間(令和20年10月まで)を念頭に、現区役所の立体駐車場を活用し、1期目に整備する新庁舎と一体となるよう、庁舎を増築整備します。

スケジュール
(1期目)

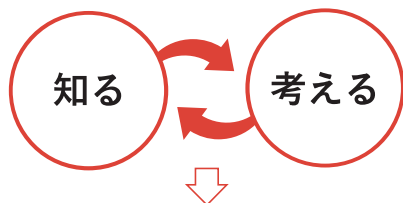
年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
取組内容	基本計画の策定	設計等		工事	供用開始

2 ワークショップの基本的な考え方

次の考え方を大切に話し合い(ワークショップ)を進めていきます。

ワークショップの構成

意見出し(アウトプット)だけでなく情報を入れること(インプット)にも取り組みます。



基本計画づくりの参考に

それぞれが力を発揮するために...

区民の皆さんには、「生活のプロ」として、行政職員には「執務のプロ」として、そして設計事務所には「デザインのプロ」としての意見を聞きます。



3 ワークショップのキーワード

楽しく有意義な話し合い(ワークショップ)にするため、次の心構えを大切にします。



3つの意味があります

01 えー方向(恵方)ってなんだろう?

計画づくりを通じて、まちが進む方向をみんなで一緒に考えよう!

02 え? ほうほう、そっちもええね。

話を聞いたらずは「ほうほう」とうなずいてみよう。

03 えーとこ見つけてみよ。

あれがあったらいいな、こんな風に使いたいな。
思いつくことをどんどん話そう!

4 プログラム紹介

第1回ワークショップの流れについて、テキストと写真を添えてご紹介します。

13:30

はじめに／区長あいさつ

宮崎西京区長から、開会の挨拶として、ワークショップ開催の意義と目的、新しい区庁舎への思いなどについて話しました。



13:40

事業概要説明

文化市民局地域自治推進室から、西京区総合庁舎整備事業の概要について説明しました。(左ページ参照)



13:45

進行役紹介／今日の流れ

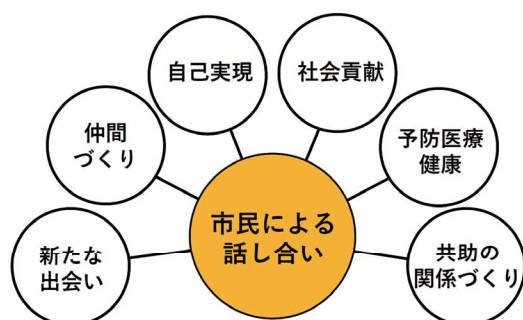
ワークショップの進行役を務めるのは、コミュニティデザイナーの内海 慎一氏です。内海氏から自己紹介、そして本日の流れについて説明がありました。



内海 慎一（うつみ しんいち）
LifeWork/ コミュニティデザイナー

名古屋出身、尾道市在住。地域の課題を地域に住む人たちが解決するためのコミュニティデザインに携わる。主な仕事は「土岐くらしのラボ（岐阜県土岐市）」や「ぼっけーまち会議（岡山県笠岡市）」など。

今回の話し合いで得られるものは、計画づくりのための意見だけでなく、以下のようなものも含まれる。
(内海氏スライドより)



14:00

参加者自己紹介

初回は、受付で選んだ名札カードの柄に合わせてテーブル分けをしました。いよいよグループワークのスタートです。まずは、それぞれのテーブル内でお互いに自己紹介をしていただきました。

自己紹介内容

- ①名前 ②出身 ③趣味・好きなこと
- ④今日のお昼ご飯



いよいよグループワークへ…！
(次ページ参照)

コミュニティ
デザインの
ポイント！

えほー！なアイデアとデザインを紹介

名札カードで楽しくオシャレにグループ分け！

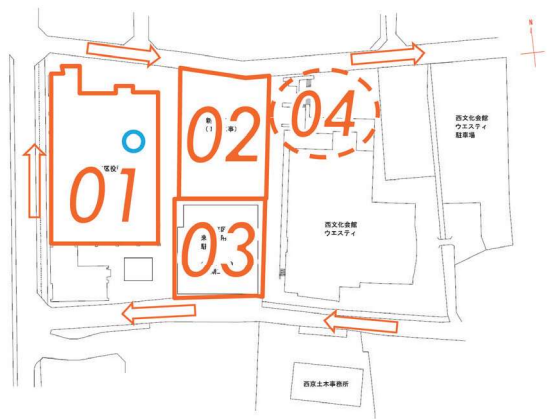
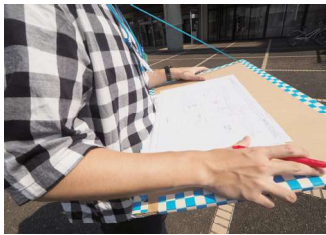
どんなワークショップのときも大事なのが、「グループ分け」です。参加するグループによって、その場の意見の質が変わってきてしまうといっても過言ではありません。また、参加者同士の雰囲気づくりにも大きく影響します。今回は、初回ということもあり「参加の楽しさ」を重視。選ぶのが楽しくなるよう、複数の柄にデザインし、柄でグループを分けてみました。そして、裏面には矢印が。こうした、すぐには気づかない部分までさりげなくデザインすることも、参加の楽しさをつくるポイントです。



14:15

フィールドワーク「庁舎と周辺を見学してみよう！」

自己紹介の後、フィールドワークに出発！見学の際のポイントと注意点を聞き、それぞれのグループごとにコースを決めて見学へ。各グループ、大きな板とメモ用の地図を持ち、現在の区役所と整備場所、周辺環境を見て回りました。



01：西京区役所

02：1期工事敷地（上下水道局西京営業所）

03：2期工事敷地（区役所立体駐車場）

04：周辺環境

（西文化会館ウエスティ前広場や周辺道路）

ポイント

- 周辺とのよい関係を想像する
- 自分がどう過ごしたいか思い描く
- 悪い点だけでなく、良い点（良くなりそう）も探す

14:50

ワーク「よかった点と気になった点を話し合おう！」

見学後、感想についてグループ内で共有。どんな点がよかったか、どんな点が気になったかを話し合い、意見をカードに書き込み、模造紙にまとめました。



えほー

えほー！なアイデアとデザインを紹介

“巻く”をとことん！

キーワードの「えほー」から恵方巻を連想。ワークで使う道具やお菓子選びまで、「巻く」というテーマから、今回ならではのアイデアを出し、より会への参加の楽しさをつくりました。



15:20

発表・共有

それぞれのグループの代表者が話し合いの内容を発表。それ以外のメンバーは、分担して他のグループの発表を聞き、再び集まった際にその内容を共有しました。



えほー

15:55

まとめ／おわりに（次回案内）

発表終了後、進行役から全体のまとめを伝え、次回の案内をし、第1回ワークショップを終えました。

5 ワーク結果

6つのテーブルで話し合った内容について、それぞれまとめました。

- ⊕ よかった点
- ⊖ 気になった点
- ◎ こうしたらよくなる／アイデア

今の区役所

- ⊖ ・窓口カウンターが狭い
- ⊖ ・バリアフリー未対応
- ◎ ・コンシェルジュの配置
- ◎ ・子連れの人子どもを預けられる場所

周辺環境

- ◎ ・区役所から一体的に使えたらいい
- ◎ ・にぎわいのある場、憩いの場（緑地）
- ◎ ・カフェがあつたらいい
- ◎ ・区役所で待ち合わせる出会いの場

水道局（1期工事敷地）、明日からでも活用できるのでは…！？

- ⊖ ・使っていない建物がもったいない
- ◎ ・第1期工事のスペース、竣工（R5）まで有効活用できる？できない？
- ◎ ・お年寄りと子どもの交流の場にしてみても？
- ◎ ・子どもたちが勉強できる場所（図書館、自習室）＝開かれた居場所
- ◎ ・不登校、ひきこもりの子どもが来られる場所
- ◎ ・机・イスだけの自由な空間の方がよい
- ◎ ・地域のボランティア活動に活用できる場（印刷・ミーティング・交流の場）をつくる



共有 … 区役所という場所を区民にとって、いかなる場所にするか？

- ◎ ・人を育てる場所、大人も子供も共に育つ ・「出会い」「つながり」の核となる区役所
- ◎ ・学区にとらわれない広域での取組を推進
- ◎ ・いらなくなった本を寄付できる、まちの図書館がある
- ◎ ・子どもを大事にするフリーな場所（筆記具などが置いてある）
- ◎ ・大人も活躍できる場所（花道・茶道・キャンプ・楽器を教える等）

現 庁 舎

- ⊕ ・情報が多い（チラシ）
- ⊕ ・駐車場が広い
- ⊕ ・車イスにもうれしい通路の広さ
- ⊕ ・表示などが手作り（手書き）
- ⊕ ・たけにょん階段 ・待合に絵本
- ⊕ ・中庭の採光が最高
- ⊕ ・広くて明るい待合
- ⊕ ・箱庭がほっとする空間
- ⊖ ・保健福祉関係の通路が狭い、待合スペースを広く
- ⊖ ・照明が明るくなれば
- ⊖ ・市民が気軽に訪れる場がない（会議室以外）
- ⊖ ・子供が楽しく過ごせない（待っている間）
- ⊖ ・雰囲気にながみほしい（カベの色も無機質）
- ⊖ ・通路にチラシや展示があるが、見る雰囲気でない
- ⊖ ・職員の休憩スペースは？

庁 舎 ま わ り

- ⊕ ・庭地の有効活用（パフォーマンスの発信地）
- ⊕ ・文化の発祥地
- ⊖ ・ムダなU字ブロック
- ⊖ ・防災情報の掲示板大きく
- ⊖ ・歩道が狭い
- ⊖ ・区役所の看板が目立ってない
- ⊖ ・庭、外のペランダの使い方
- ◎ ・トレーニングできるスペース
- ◎ ・乳幼児が安全に遊べるエリア
- ◎ ・土日に子どもが遊べる場所
- ◎ ・コミュニティバス
- ◎ ・外でイベントが出来れば良い
- ◎ ・市民オープンスペース
- ◎ ・誰もが使えるキッチン
- ◎ ・ミニコンサートができる場所
- ◎ ・工事中の駐車場確保
- ◎ ・西京産の野菜の朝市がほしい
- ◎ ・バスの待合を快適に
- ◎ ・防災情報の電光の向き
- ◎ ・全体的に暗い



- 前提** ・ウエスティ前、上下水道局、駐車場を含めると、敷地は結構広い
 ・AI / ペーパーレス化の世の中に
 ・職員スペース→減る、区民スペース→増える



中庭

- ⊕ ・中庭があり明るい
 ・竹がいい
- ⊖ ・なければより広く
 場所が使える

会議室

- ⊖ ・広さが不便
 ・間仕切りを多く
 ・数を増やす

トイレ

- ⊖ ・古い、洋式トイレへ
 ・数が少ない、複合型へ
 ・緊急ボタンに点字がない
 ・聴覚障害者用非常ボタンがない

交通

- ⊖ ・駅から役所まで直通のバスがない
 ・ウエスティとつながってない
 ・桂駅からバス1本で行きたい
 ・夜間が暗く見づらい

駐車場

- ⊖ ・建物までが遠い
 ・入口近くに電動車椅子
 のスペースがほしい

バリアフリー

- ⊖ ・最寄りのバス停から各所への
 誘導ブロック、手すりがほしい
 ・サポートしてくれる人がほしい
 (気軽に受けられる)
 ・トイレの音声アナウンスがない
 ・車椅子2台が通れる広さがほしい
 ・床とカウンターや壁の色を分けて
 認識しやすく

アイデア

- ・職業意識体験（子どもが市の仕事をする）
- ・カウンター式→アイランド型へ
- ・カフェ&屋上夜景バー
- ・昼寝（リラックス）、文化サロン
- ・交流スペース
 →カフェ・カラオケ、プレイルーム、
 外国語教室、リラックススペース
- ・健康づくりができる場所（スポーツや歩くコース）
- ・保健福祉センターは、移転し統合したら料理室、
 教養スペースなど豊かになってほしい
- ・講演にも使える広い部屋、喫茶店
- ・建材に竹を使う→竹の資料館併設
- ・軽く食事ができるような場所がほしい
- ・ソーラー発電

アクセス

- ⊕ ・車の通り抜けがなく静か、安全
- ⊖ ・バス停が狭い
 ・車の導線がわかりにくい
 ・駐車場の出入口のあり方
- ◎ ・コミュニティバスやカーシェアなどの
 交通整備
 ・子どもやお年寄りがアクセスしやすく
 ・公共交通のアクセスが良くなればよい

外観

- ⊖ ・カラーが白で単調
 ・入口が狭く、暗く、入りにくい
 ・外から中の様子が見えづらい
 ・気軽に寄れる広場、縁側がほしい

中庭

- ⊕ ・中庭があり建物
 の中まで明るい
 ・中庭で桂高校と
 の交流がある
- ⊖ ・まだ上手に活用
 できていない



建物内の機能／防災

- ⊕ ・2階の天井が高く、開放感がある
 ・中会議室と大会議室をつなぐとスペースを大きく
 活用できる
- ⊖ ・区民が使う会議室がない
 ・区民が使えるスペースがない
 ・2階にはほとんど人が来ない
 ・防災用品のアピールが弱い
- ◎ ・区民の絵・写真をかざるスペース（できれば1階に）
 ・庁舎の中にもっとたけにょんを
 ・防災のコーナーを目につく場所に

周辺環境との関係

- ⊕ ・局所的に緑が植えられている
 ・連携しているような行事も出来る
 ・2階あずま屋からの眺めが落ち着く
- ⊖ ・前の広場との連続性がない ・車道が狭く危ない
- ◎ ・1期とウエスティ2階部分を通路でつなげてみては
 ・広場部分は、お祭りの時期に屋台が出店されるなど、
 広場と庁舎とのつながりを持たせた大きなスペース
 にすると盛り上がるのでは

現庁舎の良いところ

- ・自販機があるのは嬉しい ・バス停が目前にある
- ・職員の方が子どもにやさしく声をかけ、たけにょんグッズをくれる
- ・キャラクター（たけにょん）ができ、西京区により親しみが持てるようになった
- ・2階建てで移動しやすい ・壁面の掲示物に手作り感がある
- ・入口付近にチラシなどがまとめてあり、情報を得やすい
- ・駐車場が無料なのは嬉しい
- ・隣にウエスティがある（文化発信しやすい）
- ・会議室が無料で借りられる（知らない人もきっと多い）

現庁舎で気になったところ

- ・おむつ（マスク）の自販機など、他の自販機もあるとよい
- ・授乳スペースがあるのは嬉しいが、狭くて暗い
- ・街道からすぐ庁舎なので狭苦しく感じる（息がつまりそう）
- ・せっかくのバス表示板が見づらい
- ・1Fの入口が閉鎖的かつ少し暗い
- ・エスカレーターがない ・スペースの有効活用が不十分
- ・掲示板や案内版などの字体に統一感があるといい
- ・自転車置き場がない
- ・良い設備があるのに目立たない
- ・駐車場の入口と出口が分かりづらい

こんなあったらいいな

- ・たけにょんカフェをつくろう！
- ・スロープを使った場所もほしい
- ・芝生で子どもが遊べるスペース
- ・広場を有効活用してマルシェやイベントを！
- ・職員や利用者が使えるカフェやレストラン
- ・特産物やおすすめのものなど、初めて来た人にも西京区アピール
- ・用事がなくても来ることができ、高齢者や赤ちゃん連れの親子がゆっくりできる場所
- ・洛西ニュータウンと西京区役所をつなぐシャトルバス

- その他
- ・西京らしさ（竹）のある中庭
 - ・物集女街道から区役所の中庭をウォークスルーできると良い
 - ・第1期でウエスティの東屋と庁舎をつなげる



案内・配置

- ⊕ ・どこに何課があるかすぐわかる
- ・保険→年金など、関連のある部署が隣にあり、移動が楽
- ・担当の職員の在席、不在がすぐに分かるので便利

カウンター／待合

- ⊕ ・ソファ数は比較的多い
- ・1Fロビーが広く、椅子も多い
- ⊖ ・相談内容が漏れてしまうためブースにしてももらいたい
- 相談ブースへの案内窓口も
- ・受付カウンターの裏側がまる見え
- ・どこに何の課があるかわかりづらい
- ・カウンタースペースが小さい

老朽化

- ⊖ ・備品のメンテナンスがされていない（ソファの破れ等）
- ・ソフト面の老朽化

周辺環境

- ⊕ ・駐車場が停めやすく台数も多く無料
- ・近くに文化会館や土木事務所がある
- ・ウエスティとの共用／文化市民の交流
- ・大通りに面しており、アクセスしやすい
- ・活用できそうなスペース（土地）が多い
- ⊖ ・駐車場が狭い
- ・壁で分断されてしまい一体感が薄い
- ・ウエスティ前の広場を活用したい

区役所イメージ

- ⊖ ・全体的に古くて、暗い。

中庭

- ⊕ ・待合から庭を見ているのが涼しそうでよい
- ・中庭があり圧迫感がない
- ・暗いイメージがなくなる
- ・中庭に出られたら尚良い



交流

- ⊖ ・区民が気軽につかえない
- ・カフェスペースがない
- ・交流スペースや緑がなく、憩いのスペースが必要
- ・会議室が少ない

6 参加者の感想

今日の感想

- ・いつも見慣れていた区役所や周囲を改めて見直すと、新たな気づきが色々あった。より良い庁舎になるようにという様々な方の意見を聞くことができ、とても刺激的だった。
- ・現庁舎に関して、どうしてもマイナス面が出てしまうなか、中庭の見直しや手づくり案内などの良さを見直すなど発見があってよかった。
- ・住民の声を行政サービス、庁舎の構造等に活かすことができれば、今よりも愛される区役所になると思う。
- ・参加者のみんなで気軽に意見を出し合うことのできる良い雰囲気楽しかった。
- ・ひとつのことでも角度を設定したら拡がりが出て、深みが増し、楽しいひとときだった。
- ・自分たちで新しい庁舎を建てる、一緒につくれる楽しさを感じられた。
- ・様々な年代の人や、西京区に住んでいる人と話ができて、この庁舎に対する理解や、ここの庁舎に対する愛着が深まった。ワークショップを通じて、もっと西京区役所の庁舎が良くなる可能性を感じた。
- ・水道局があんなに広いとは思ってもみなかった。
- ・新しい区役所だけでなく、大人、子どもが過ごせる場所（居場所）もあるとよい。
- ・想定より熱くディスカッション出来て、思いを語れた。
- ・その人の取り巻く環境により、区役所の見方や考え方が違い、参考になった。

今回の取組への思い

- ・親しみのある西京区や区民の方にとって意味のある拠点づくりとなるように自分も関われたらと思う。
- ・本日の結果を踏まえて、より幅広い層の意見とともに深めてゆければいいと思う。
- ・話をしていくにつれて新庁舎への要望などがどんどん出てきて会話が盛り上がる良い会であった。
- ・「人が集う場」になればとの思いで参加した。
- ・区民にとって区役所の役割、あり方を今回のように自由に意見交換できればよい。
- ・このような区民参加のワークショップを重ねながら新しい西京区役所ができればと思う。
- ・西京区民として住んで良かったと思いたい。子どもたちが生まれた土地でいつまでも住んでほしい。今回が終わりではなく始まりであってほしい。行政と市民がつながってほしい。

7 進行役からのアドバイス



コミュニティデザイナー
内海 慎一
(LifeWork)

皆さん、初回のワークショップお疲れさまでした。今回のワークショップは、庁舎の基本計画づくりのためのものです。具体的な設計についての話し合いではないため、分かりづらい部分もあるかもしれませんが、だからこそ、まちの未来や西京区での理想の暮らしといったこと大きなテーマを話し合いたいと考えています。そしてそこで出た意見の中から今後の設計へとつながるものを抽出し、よりよい計画づくりに取り組んでいきます。

初回はまず、現在の庁舎と周辺環境について知っていただくことから始めました。現在の庁舎や新しい庁舎の対象敷地だけでなく、その周囲も歩いていただくことで多くの気づきを得ていただけたのではないのでしょうか。

次回は、建物や周辺環境だけではなく、「人」にも意識を向けたワークに取り組めます。西京区での今の生活、これからの理想の暮らしをお聞きし、新しい庁舎のあり方（基本計画）をより深めていきたいと考えています。次回もどうぞよろしくお願いします。

8 次回案内

第2回

日時：8/24(土) 13:30～16:00

会場：西京区役所大会議室

内容：区民と庁舎の関わりを考えてみよう

次回も
お楽しみに！

第3回

9/14(土) 13:30～16:00
西京区役所大会議室

第4回

10/19(土) 13:30～16:00
西京区役所大会議室